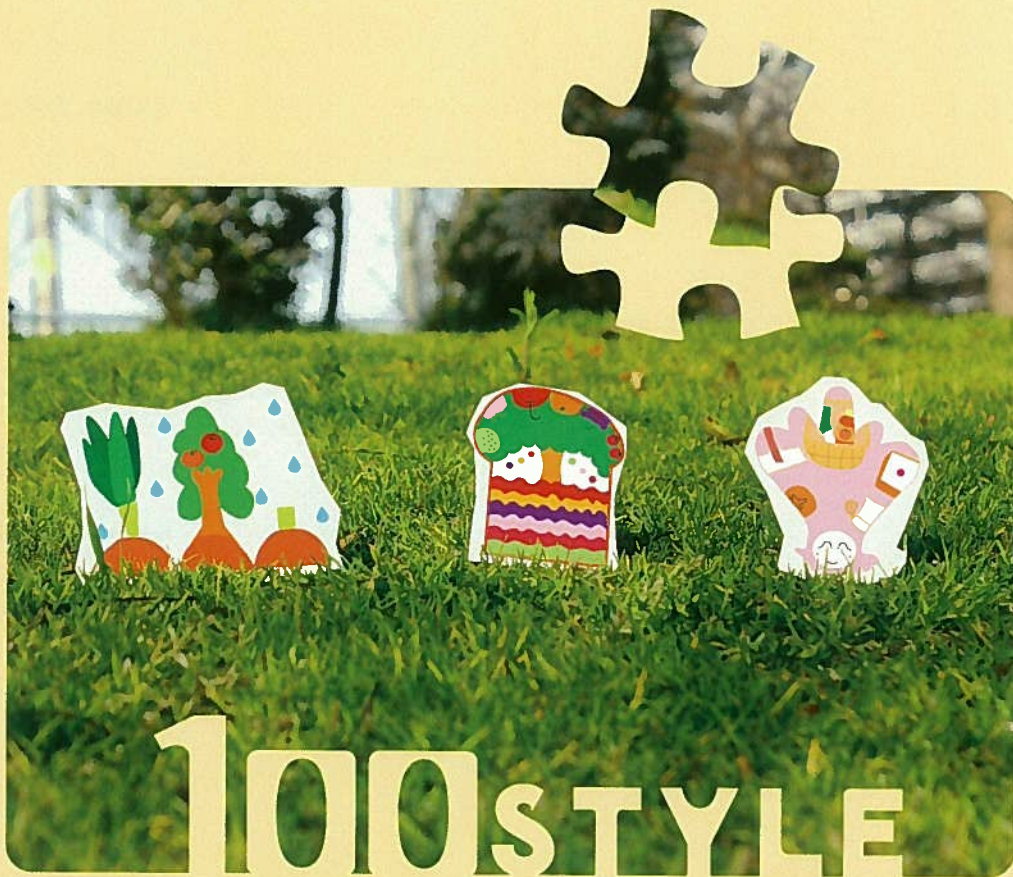


厚生労働省

平成25年度障害者総合福祉推進事業

就労系障害福祉サービスにおける地域連携の
モデル事業収集と成功要因の分析について



平成26年3月
NPO法人全国就業支援ネットワーク

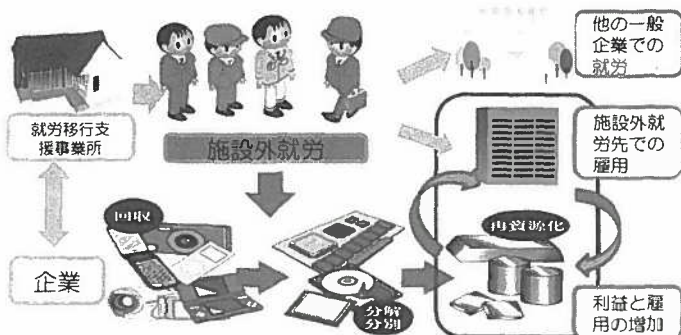
【カテゴリ4】企業連携

リサイクル企業と連携した施設外就労による障害者雇用の促進

Point



- 施設外就労の活用
- 一般就労の訓練としてのリサイクル作業
- リサイクル企業での障害者雇用の促進



本事例の背景

- パソコン・携帯電話・ゲーム機などの機器には、多様な鉱物（金・レアメタル・銅・ステンレス等）が使われているが、現在までは、機器は廃棄されるか、または廃棄された機器を諸外国が輸入する状況が続いていた。
- 基盤を廃棄せず、鉱物を精製すると国内の資源確保につながるが、精製するためにはパソコンや携帯電話等を分解し、精製が可能な状態しておく必要があるが、分解は手作業で行うため、根気のある人材を多数確保する必要がある。

(株)しんえこ 建物風景



本事例における、それぞれの役割

リサイクル企業

- 就労移行の施設外就労を受け入れ、一般就労のための訓練の場を提供する。
- 再資源化により、企業の収益を向上させ、受け入れている就労移行支援事業所を含め、地域の障害者を雇用に貢献する。

就労移行支援事業所

- 施設外就労の人材を確保し、請負契約によるパソコン機器等の解体作業を責任を持って行う。
- 利用者にパソコン機器等の解体作業によって得られる、一般就労にむけた実践的な訓練を継続する。
- 施設外就労を経験した利用者就職させる。また、施設外就労先の求人希望する利用者を送り出すとともに、定着のための支援を行う。

本事例における効果

- 本事例による企業は、現在の障害者雇用の他に新工場を設立し、更に10名の障害者を新たに雇用する予定。企業の目標としては、ホールディングス内（5市町村に工場有）で100名以上の障害者雇用を行いたいと希望している。
- 障害者の雇用に拡大する新たな事例。

本事例の事業所紹介



株式会社 しんえこ

〒390-0852
長野県松本市大字島立2346番地
TEL 0263-47-3211 FAX 0263-47-3213

(株)しんえこ内 就労移行 施設外就労 風景

